



理念

何か世の為 人の為

青雲だより

2009

6月号

vol.25



615号室横

(画：H.Kawaida)

各部署紹介

地域医療連携室

医療ソーシャルワーカー 淵上 隆実

皆さん、こんにちは。青雲会病院に“医療ソーシャルワーカー（略してMSW）”が勤務していることをご存知でしょうか。MSWは、主に地域の施設・医療機関・行政機関との連携、入院・外来患者さんの相談を担当し、地域医療連携室に所属しております。

簡単に紹介をさせていただきますと、MSWは社会福祉士という国家資格を持って相談業務を担っております。病気から起こる心理的・社会的な悩みなどの相談を受け、必要に応じて院内のスタッフ（医師、看護師、リハビリスタッフ、事務員）や地域の医療・福祉・行政機関と連携を取り、問題解決のお役に立てるよう努めております。また、院内回診やリハビリカンファレンス等にも出席し、少しでも患者さんのお手伝いができるよう院内をラウンドしております。

こんな時にご相談ください

- 誰に相談してよいかわからない
- 医療費や生活費についての不安がある
- 退院後、自宅に戻りたいけど不安がある
- 制度について知りたい（介護保険、社会福祉サービス等）
- 転院先を探してほしい
- 生活の不安（自宅で一人暮らしだが、物忘れ等の問題が出てきた等）



上記以外でも何かありましたら、お気軽にお声をかけてください。直接、1階の地域医療連携室にお越しいただくか、主治医、看護師または事務員にお問い合わせください。もちろん、相談内容の秘密は厳守いたしますのでご安心ください。誰かに話をするだけで、気持ちが楽になることがあるかもしれませんよ。

新型インフルエンザについてのお知らせ

臨床検査科科长 永田 進

インフルエンザウイルスは、ウイルスの膜表面にH(赤血球凝集素)とN(ノイラミニダーゼ)の2種類の糖蛋白を持っていて、核蛋白複合体の抗原性の違いからA型、B型、C型に分類されます。現在、世界的に問題となっている新型インフルエンザは、ブタ由来インフルエンザA/H1N1型で、感染力は強いが弱毒性とされています。しかし、基礎疾患のある方や免疫力が弱っている方は注意が必要です。日本でも新型インフルエンザの感染者が増加したことで、当院も警戒をしています。

新型インフルエンザに関するお願いとして、発熱・咳・鼻汁・鼻づまり・咽頭痛など症状がある方は、病院に入る前に代表電話(0995-66-3080)か医師直通電話(070-5690-4107)にご連絡ください。当院の医師が対応させていただきます。同様の内容のお知らせを病院正面玄関にも案内してあります。今後の感染拡大等により病院の対応が変更される場合もありますが、ご協力をお願いいたします。

新型に限らずインフルエンザを予防するには、マスクの着用・手洗い・うがいをし、睡眠不足にならないように休養を心がけ、流行時は外出を控えてください。発熱・咳・くしゃみなどの症状がある方は、マスクを着用するなどの咳エチケットを心がけてください。



循環器科 福留 剛

私の趣味であるマラソンは人生によく例えられます。スタート当初は順調に走っても、30km地点以降は必ず壁にぶち当たります。いつ歩き出そうか、弱い自分との葛藤です。30kmからの約12kmが42.195kmの8割くらいの距離に感じます。しかし、これを乗り切って完走した喜びは例えようもなく大きいです。

これまた私の趣味である阪神タイガースも人生そのものです。1985年の日本一以来、「ダメ虎」と称されるほど長い低迷期がありました。それでも世界一大嫌いな讀賣に珍しく勝つと、いつも赤点ばかりの息子が100点を取ったかのように喜ぶのです。だからこそ、2003年のリーグ優勝時は涙を流して喜んだものです。しかし、2003年も2005年も日本一にはなれず、さらに去年は土俵際で讀賣に優勝を奪われ辛酸を舐める思いでした。私に限らず、多くの阪神ファンは自らの人生の苦節をタイガースに投影して応援している。だからこそ熱狂的なのです。

私事ですが、今から9年前、医師になって6年目の年に実家の店が倒産しました。父は多額の借金を残して失踪し、住み慣れた実家も競売にかけられました。その借金を現在、息子である私がこつこつと返済中です。早く自分の家を持ちたいし、母や妻・我が子に貧乏な思いをさせてはならない。その為にも、この青雲会病院で「何か世の為 人の為」の理念のもと、地域医療に貢献して、マラソン完走やタイガースの勝利と同様に、働く喜びも感じ取っていきたくと願っています。

青雲荘コーナー 認知症を知る会

5月19日青雲荘にて認知症を知る会を開催しました。今までは認知症の方を介護されているご家族のための家族会を開催していましたが、本年度よりたくさんの方に認知症を知ってもらいたいと考え、どなたでも参加できる『認知症を知る会』としました。ご家族や施設の職員、認知症について知りたい方などが、勉強会と意見交換を行う場です。ご家族だけでなく地域の方の参加もあり、色々な角度からの意見交換ができました。

今後も定期的に『認知症を知る会』を計画しております。

■今後の予定

- 7月17日(金) 14:00～ 認知症の問題行動に対する対応法について
- 9月10日(木) 14:00～ 認知症予防について
- 12月18日(金) 14:00～ 認知症の方の気持ちについて
- 2010年
- 2月10日(水) 14:00～ 認知症を介護する家族の気持ちについて



また、6月18日(木) 14:00より青雲荘4階にて健康教室を開催いたします。今回のテーマは『介護保険について』です。介護保険の仕組みやサービスについてお話しいたします。皆様のご参加お待ちしております。

5月新入職医師の紹介

たかつか とみ お
内科 高塚 富生医師



はじめまして。5月11日から勤務させていただいています内科の高塚と申します。主に回復期病棟を担当させていただいています。生まれも育ちも東京でしたが、大学から鹿児島に来て以来人生の半分以上を鹿児島で生活しています(本籍だけは今も東京ですが)。青雲会病院については、いつだったか高速を走っていた時に突然真っ白な大きな病院が目飛び込んできたのを覚えています。初めて青雲会病院を訪れた時にはその威容に“鹿児島にこんな病院があるのか”と驚愕いたしました。

現在、電子カルテを相手に四苦八苦している状況で、また6階病棟への階段の昇り降りという私には過酷なりハビリの毎日ですが、“やればできる青雲会”の言葉を胸に、一日も早く青雲会病院の一員として貢献できるよう頑張っていきたいと思いますので、どうぞよろしくお願いいたします。

外来診療体制一覧表

2009年 6月現在

午 前	月	火	水	木	金	土
外科・呼吸器科	川井田		川井田	川井田	川井田	
外 科	平 田	貴 島	平 田	貴 島	平 田	平田/貴島/有馬(剛) 【交替制】
	有馬(剛)	有馬(剛)	貴 島	有馬(剛)	有馬(剛)	
		桜 井				
脳 神 経 外 科	島 内	島 内	島 内	島 内	島 内	
内 科	田 中	田 中	田 中	田 中	田 中	田 中 【第1、2、4、5診療】
						高 塚 【第1、2、4、5診療】
循 環 器 科	福 留	福 留	福 留	福 留	福 留	福 留 【第3診療】
消 化 器 内 科 (内 視 鏡 室)	松 原	松 原	松 原	松 原	松 原	松 原 【第3診療】
	平 山	野 口	野 口	平 山		野 口 【第1、2、4、5診療】
		河 野			河 野	
眼 科	尾 辻		尾 辻	尾 辻	尾 辻	尾 辻 【第1、3診療】
泌 尿 器 科	有馬(純)	山 川	有馬(純)	山 川	有馬(純)	有馬(純)/山川 【交替制】
人 工 透 析	山 川	有馬(純)	山 川	有馬(純)	山 川	
整 形 外 科		坂 梨			安 松	
歯 科 口 腔 外 科	守 山	守 山	守 山	守 山	守 山	守 山 【第3診療】
午 後	月	火	水	木	金	土
外 科	平田/貴島/有馬(剛) 【交替制】	平田/貴島/有馬(剛) 【交替制】	平田/貴島/有馬(剛) 【交替制】	平田/貴島/有馬(剛) 【交替制】	平田/貴島/有馬(剛) 【交替制】	
		桜 井				
内 科	田 中	田 中	田 中		田 中	
循 環 器 科	福 留	市 成	田 原	福 留	福 留	
消 化 器 内 科 (内 視 鏡 室)	松 原	松 原 【第1火曜日のみ休診】	松 原	松 原	松 原	
	平 山	野 口	野 口	平 山		
		河 野			河 野	
眼 科	尾 辻		(手術)	尾 辻	尾 辻	
泌 尿 器 科	山 川	有馬(純)	山 川	有馬(純)	山 川	
人 工 透 析	有馬(純)	山 川	有馬(純)	山 川	有馬(純)	
整 形 外 科	坂 梨 15:00より	坂 梨			安 松	
歯 科 口 腔 外 科	守 山	守 山	守 山	守 山 【第1、2、4、5診療】	守 山	

診 療 日：月曜日～土曜日（土曜日は午前中） *日曜日・祝祭日は休診

受付時間：8：30～12：00 14：00～17：30

※ただし、急患については常時対応いたします。

内科の田中医師は予約制となります。

眼科は一部予約制となります。

歯科口腔外科は予約制となります。

脳神経外科は午前中のみ診療となります。

基 本 方 針

- 1 「何か世の為 人の為」の理念のもとにさらに救急医療を続ける
- 2 「最期は青雲会病院で」と言われる病院作りを目指す
- 3 老人ケアマンション・メディカルフィットネスクラブ・温泉宿泊施設・レストラン群等を整備して、夢のある青雲タウン構想を完結する

青雲だより 第25号

発行者：医療法人 青雲会 青雲会病院
広報委員会

〒899-5431 始良郡始良町西餅田3011

T E L：0995-66-3080

F A X：0995-66-3057

ホームページ：http://www.minc.ne.jp/seiun/

E-Mail：hospseiun@po.minc.ne.jp

ご意見などございましたら、お気軽にご連絡ください